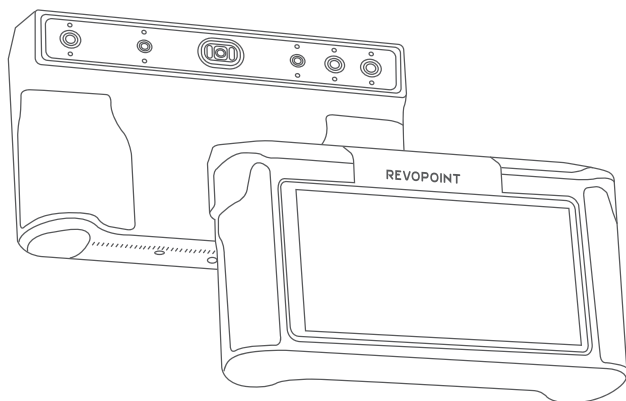


MIRACO 3Dスキャナー

クイックスタートガイド V1.0



REVOPOINT



MIRACOのソフトウェア更新に伴い、本書の内容は更新される可能性があります。QRコードをスキャンすると、MIRACOの公式サポートページから最新のクイックスタートガイドを閲覧したり、ダウンロードすることができます。

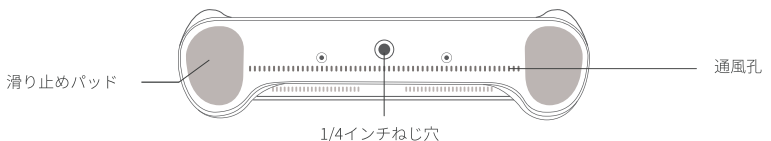
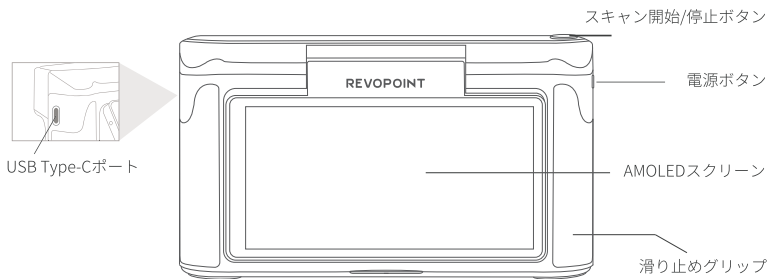
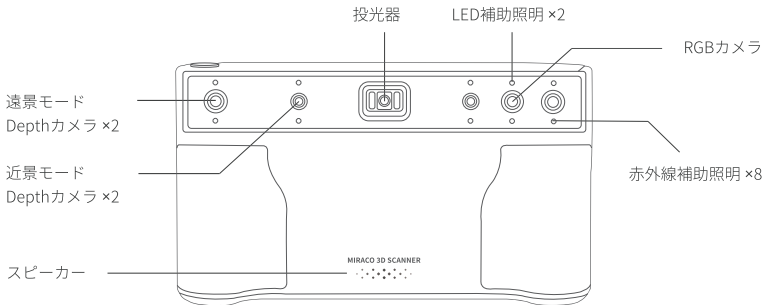
[www.revopoint3d.jp/pages/
support-miraco](http://www.revopoint3d.jp/pages/support-miraco)

目次

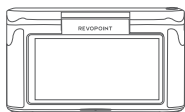
| | |
|-------------------|----|
| MIRACOについて | 01 |
| パッケージ内容 | 02 |
| 初めての使用 | 03 |
| 開封とセットアップ | 03 |
| タッチジェスチャー | 05 |
| スキャン | 06 |
| モデルの編集 | 08 |
| ソフトウェア更新 | 09 |
| スキル | 10 |
| 写真測量モードの使用 | 10 |
| マーカーモードの使用 | 11 |
| USBケーブル経由でのファイル転送 | 12 |
| 表示画面の拡張 | 13 |

MIRACOについて

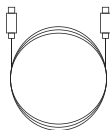
MIRACOは、プロに向けて設計された多用途なオールインワン3Dスキャナーです。堅牢なクアッド深度カメラシステムを搭載し、最大0.05 mmのシングルフレーム正確度で豊かなディテールを持つ3Dモデルを出力でき、小型対象物から大型対象物まで、幅広いサイズのスキャンに対応しています。また、超高解像度RGBカメラにより、驚くほどリアルなカラーズキャンを実現し、様々な3Dスキャン用途に対応できる強力なツールとなっています。



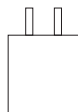
パッケージ内容



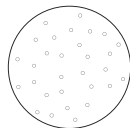
MIRACO 3Dスキャナー



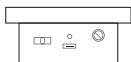
USB Type-Cケーブル
(1.8 m)



デュアルUSB Type-Cポート搭載
65W電源アダプター



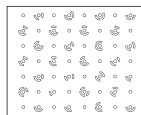
マーカーパッド



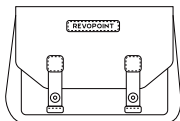
ミニターンテーブル



ターンテーブル用USBケーブル



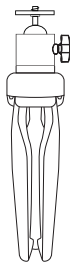
近景モード用
キャリブレーションボード



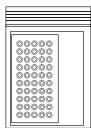
スキャナー収納バッグ



リストストラップ



三脚



マーカー、マジックマット×2
クリーニングクロス×1



サンプル彫像



クイックスタートガイド
証明書&保証書

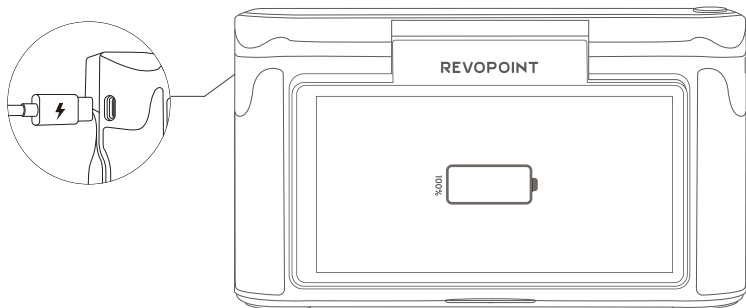
注意：

1. MIRACO Pro (32 GB) のパッケージには、4枚の遠景モード用キャリブレーションボード、1枚の大型キャリブレーションボード用シート、1つのUSB Type-C用HDMI変換アダプターが含まれています。
2. 電源アダプターは、国と地域によって異なることがあります。

初めての使用

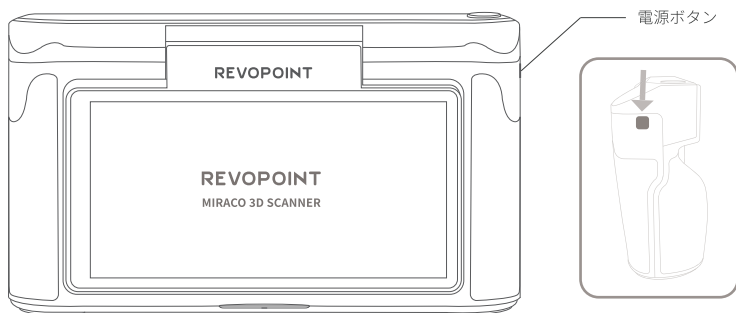
開封とセットアップ

ステップ1：初めて使用する場合、MIRACOを60%以上充電してください。



注：バッテリーの永久的な損傷を防ぐために、長期間使用しない場合はMIRACOを定期的に充電してください。

ステップ2：電源ボタンを約5秒間長押ししてオンにします。



ステップ3：表示言語を選択します。

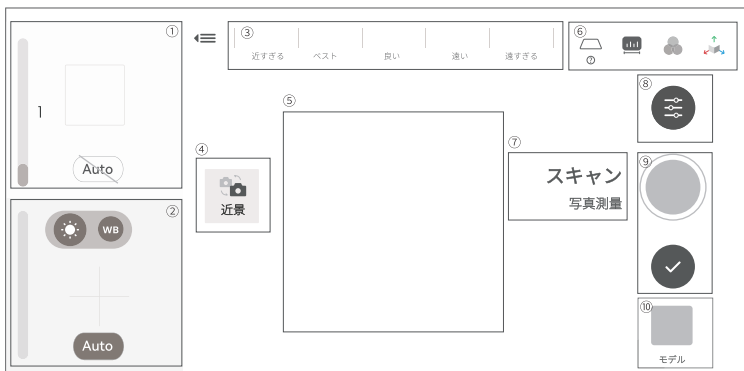


ステップ4：プロジェクトの転送、アップデート通知の受信のために、Wi-Fiネットワークに接続します。



ステップ5：日付と時刻を調整します。

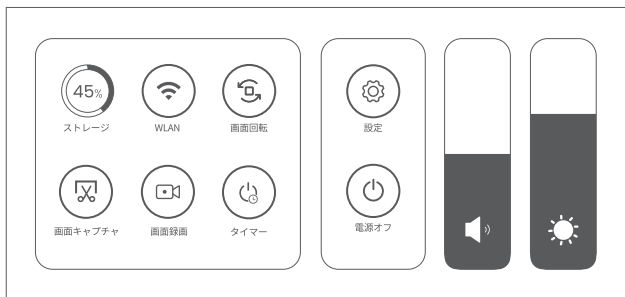
ステップ6：[次へ]をタップすると、スキャン画面が以下のように表示されます。



- ① Depthカメラ表示ウィンドウ
- ② RGBカメラ表示ウィンドウ
- ③ 距離表示バー
- ④ 遠景&近景スイッチ
- ⑤ 3D表示ウィンドウ
- ⑥ 平面消去ボタン / スキャン距離設定 / カラー表示 / 3D座標
- ⑦ スキャン&写真測量スイッチ
- ⑧ スキャン設定
- ⑨ スキャン制御ボタン
- ⑩ モデルハブ

タッチジェスチャー

1. 画面上部から下にスワイプ：クイック設定パネルを表示します。



2. ホームと後処理パネルで使うジェスチャーは、以下となります。



1本指のスワイプ：
モデルを回転させます。



2本指のドラッグ：
モデルを移動します。



ピンチしてズーム：
2本の指の間隔を広げるとモデルを
拡大し、狭めると縮小します。



1本指のドラッグ：
モデルを選択します。

スキャン

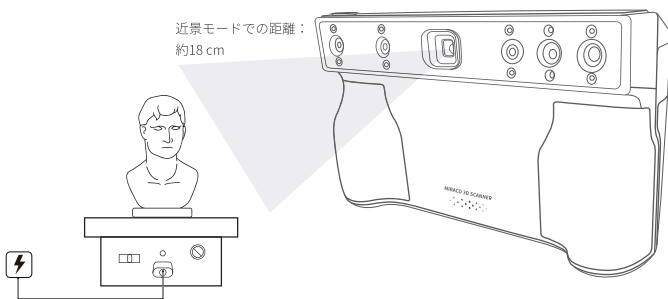
ステップ1：使用ガイド

MIRACOを初めて起動した時は、[スキャン設定]と[露出調整]のガイドをお読みください。

ステップ2：スキャン環境の準備

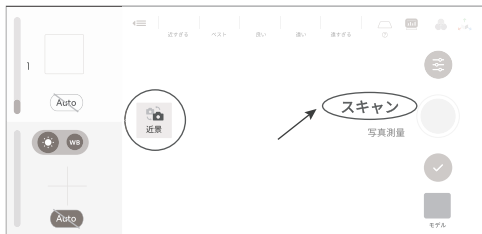
初めてのスキャンでは、付属の**サンプル彫像**をスキャンすることを推奨します。

キレイなデスクを用意し、サンプル彫像をターンテーブルの上に置き、スキャン範囲に不要なオブジェクトがないことを確認してください。



ステップ3：スキャンモードの選択

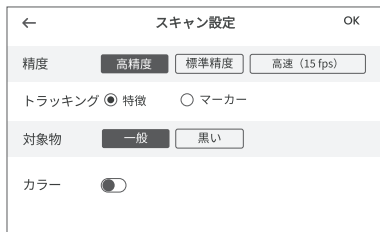
サンプル彫像をスキャンする場合、[スキャン]と[近景]モードを選択することを推奨します。



ステップ4：スキャン設定

1) 基本設定

サンプル彫像をスキャンするための推奨設定は、[高精度]、[特徴]、[一般]、[カラーオフ]となります。

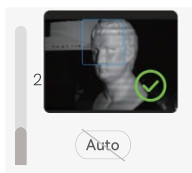


2) [平面消去]機能を無効にすることを推奨します。

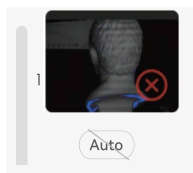


3) Depthカメラの露出調整

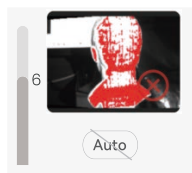
Depthカメラの[Auto (自動露出)]をオフにして、カメラのプレビュー画面に青色や赤色エリアが少なくなるよう、露出バーを手動で調整することを推奨します。



露出適正



露出不足



露出過多

4) スキャン距離の調整

MIRACOを動かして対象物との間の距離を調整し、距離バーに緑が表示されることを確認します。



ステップ5：スキャン開始

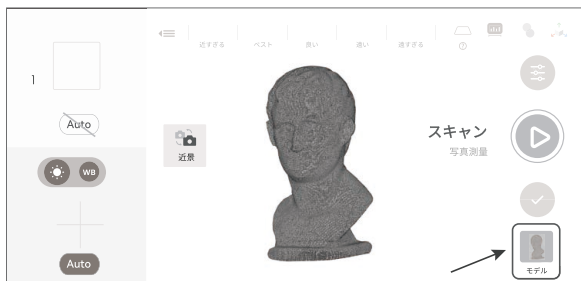
● ボタンをタップしてスキャンを始めます。⏸ ボタンをタップしてスキャンを一時停止します。

ステップ6：スキャン完了

すべてのデータを取得した後、✔ ボタンをタップしてスキャンを終了します。

モデルの編集

ステップ1：スキャン完了後、[モデル]アイコンをタップしてスキャンしたモデルを編集します。



ステップ2：1タップ編集と手動編集

1) 1タップ編集

[1タップ編集]をタップして、スキャンデータの融合、メッシュ化、テクスチャマッピング（カラーキャンのみ可能）を自動的に実行します。

3Dスキャナー初心者の場合、1タップ編集を選択することを推奨します。

2) 手動編集

[融合]、[メッシュ化]、[テクスチャ]を順番にタップし、それぞれのパラメータを調整してモデルの処理を行います。



パラメータ設定について詳しい説明は、Revopointの公式サイトより (<https://www.revopoint3d.com/pages/support-miraco>)、MIRACOのユーザーマニュアルを参照してください。

ソフトウェア更新

ステップ1：画面上部から下にスワイプし、[設定]>[WLAN]をタップして利用可能なWi-Fiネットワークに接続します。



ステップ2: [ソフトウェア更新]をタップして、利用可能なアップデートがあるかを確認します。新しいバージョンがある場合、[ダウンロードとインストール]をタップして更新します。

ステップ3: ダウンロード完了後、自動的にインストールが開始されます。インストール完了後、MIRACOは再起動されます。

操作手順:

設定 > WLAN > ネットワークに接続 > ソフトウェア更新 > ダウンロードとインストール > MIRACO再起動

スキル

写真測量モードの使用

ステップ1: [写真測量]をタップしてモードを切り替えます。

ステップ2: 露出などのパラメータ設定を調整します。

ステップ3: [開始]ボタンをタップして、1フレームずつ撮影します。

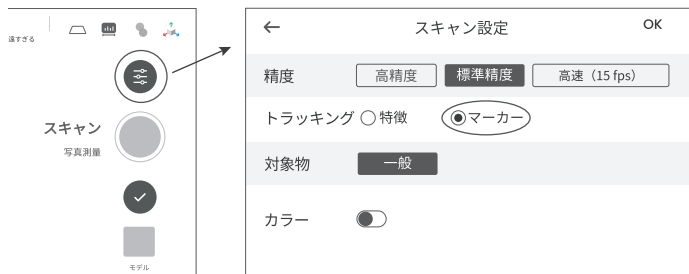


スマートフォンでQRコードをスキャンして、
写真測量モードの使用方法をご覧ください。

マーカーモードの使用

マーカーモードでシンプルな形状特徴を持つ対象物（ボールやボトルなど）をスキャンする場合は、マジックマットや、マーカー、ほかの参照物などを使用する必要があります。

スキャン設定は以下となります。



トラッキングを正常に実行するためには、スキャンフレーム内に5枚以上のマーカーが表示されるよう、対象物の表面またはその周りにマーカーをランダムに貼り付けるか、マジックマットを対象物の下に敷きます。



USBケーブル経由でのファイル転送

ステップ1：USB Type-Cケーブルを使ってMIRACOとパソコンを接続します。

ステップ2：MIRACOの画面に表示されるポップアップを確認し、[ファイル転送]をタップします。

ステップ3：パソコンにてファイルを見つけます。

1) プロジェクトのエクスポート（Windows・macOS対応）

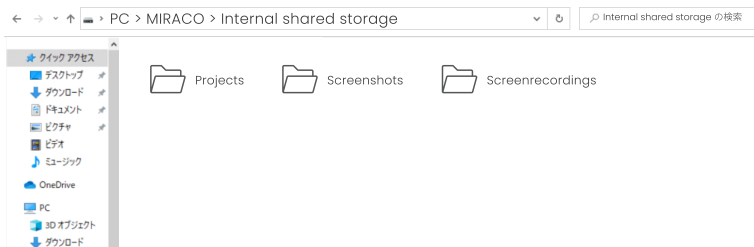
パソコンでRevo Scan 5（V5.4.1以上）を開き、プロジェクトを選択してエクスポートします。

注：プロジェクトとは、スキャンの設定、Rawデータ、処理されたデータ、およびユーザーの操作履歴を格納するアルバムのことです。1つのプロジェクトで数多くの3Dモデルを作成することができます。

2) スクリーンショットと録画ファイル（Windowsのみ対応）

Windows：パソコンの[スタート]ボタンを右クリックし、タスクバーの[エクスプローラー]を選択し、[PC]にてMIRACOのドライブを見つけて、ファイルをパソコンに移行します。

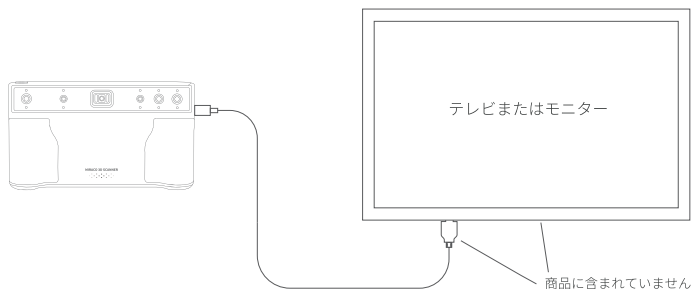
パス：スタートボタン>エクスプローラー>PC>MIRACO>Internal shared storage>ファイルを移行する



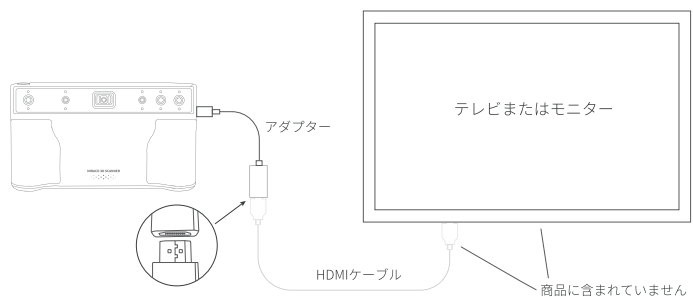
表示画面の拡張

MIRACOには、DisplayPort (DP) に対応したUSB Type-Cポートを搭載しています。

方法1：映像出力可能なUSB Type-Cポートを通じて、MIRACOをテレビまたはモニターに接続します。



方法2：HDMI変換アダプター（MIRACO Proに付属）をMIRACOとHDMIケーブルに接続し、そのケーブルをテレビまたはモニターに接続します。



オンラインサポート

いつでもご連絡をお待ちしております。



何か問題がございましたら、スマートフォンで左のQRコードをスキャンして、カスタマーサービスにお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ

最新情報はSNSで！



本書の内容は変更される可能性があります。

COPYRIGHT © 2023 REVOPPOINT 3D ALL RIGHTS RESERVED

REVOPOINT